

⑱ 久慈市観光施設・イベント情報

施設等名	内容	問い合わせ先
<p>北限の海女素潜り実演(7~9月)</p> 	<p>小袖には「かつぎ」と呼ばれる、磯のウニを素潜りで採る海女の漁法が残されています。小袖海岸の海女センターそばの海岸で、7月から9月にかけてこの技を見ることができます。海女さんによる採れたてのウニを食べることもできます。“あまちゃん”気分に入ることができること間違いなしです。</p>	<p>小袖海女センター 0194-54-2261</p> <p>※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</p>
<p>内間木ビジターセンター(要予約)</p> 	<p>曲がり屋風のビジターセンターは囲炉裏やまきストーブがあり、昔懐かしい雰囲気があります。自然体験した後に休憩・入浴するための施設として利用されています。林業体験やシャワークライミング等を周辺で行っています。</p>	<p>久慈市産業建設課 0194-72-2129</p>
<p>北侍浜野営場(7~9月) 侍浜海水プール(7月中旬~8月)</p> 	<p>天然の岩場を利用した海水プール。すぐ隣にはキャンプ場もあり、絶景の海岸美の中、夏の醍醐味を満喫することができます。家族での夏の思い出を作ってみてはいかがでしょうか。</p>	<p>久慈市観光交流課 0194-52-2123</p> <p>北侍浜野営場 (7~9月) 0194-58-3855</p>
<p>久慈琥珀博物館</p> 	<p>失われた太古の世界を閉じ込めた美しい自然のタイムカプセル「琥珀」の不思議な魅力を体感することができます。アミューズメント性に富んだ新館では「琥珀の採掘体験」「琥珀のアクセサリー作り体験」ができます。</p>	<p>久慈琥珀博物館 0194-59-3881</p>
<p>小久慈焼陶芸苑</p> 	<p>200年余の伝統を誇る小久慈焼は県内最古の技法を誇るといわれており、その素朴で優雅な作品は全国的にも知られています。また、陶芸苑では手びねりによる陶芸体験ができます。自分だけの小久慈焼の器を作ってみましょう。</p>	<p>小久慈焼陶芸苑 0194-52-3880</p>

<p>新山根温泉 ベっぴんの湯</p> 	<p>強アルカリ泉PH値10.7を誇るベっぴんの湯。その名のとおり、湯上りのお肌はすべすべになります。どこか“日本のふるさと”を感じさせる山根町にたたく温泉宿です。日帰り入浴もおすすめです。</p>	<p>※令和元年10月より休業中</p>
<p>へろまち産直館</p> 	<p>九戸I.Cから久慈市へ向かう通り道にあり、ドライバーの休憩所となっている。地元産の短角牛入り豆腐丼や手打ちそば、豆腐田楽がおすすめ。水車が目印となり、日本一の炭の里でも知られるように、炭ソフトを販売しています。</p>	<p>へろまち産直館 0194-72-3880</p>
<p>平庭高原（平庭山荘）</p> 	<p>平庭高原は日本一の白樺林を誇る自然のフィールド。トレッキングコースやパークゴルフ場、冬はスキー場など多種多彩に楽しめます。山形町では唯一の宿泊施設。白樺林が眺望できるところに建設されています。200名規模で宿泊できるコテージもあり、教育旅行の受け入れ先としても利用されています。</p>	<p>平庭山荘 0194-72-2700</p>
<p>舟渡海水浴場（7月中旬～8月）</p> 	<p>市内で唯一の海水浴場。波打ち際のすぐ近くに駐車場があります。波も穏やかで家族連れも安心して夏の醍醐味である海水浴を楽しむことができます。</p>	<p>久慈市観光交流課 0194-52-2123</p>
<p>道の駅 白樺の里やまがた</p> 	<p>山形町の中心部にあり、大きな卵が目印になっています。「塩の道ソフトクリーム」もおすすめ。通称「ガタゴンサライ」と言われています。「ガタゴン」とは未確認生物のこと。山形の「ガタ」をとって「ガタゴン」と命名。「サライ」は駅のことを意味します。ここでは、山形の郷土食「まめぶ」を購入できます。</p>	<p>道の駅 白樺の里やまがた 0194-72-3131</p>
<p>三船十段記念館</p> 	<p>久慈市は、「空気投げ」をみ出した柔道の神様三船久蔵十段の生誕の地で、その偉大な足跡と、遺産や資料を展示した三船十段記念館があります。記念館には柔道場も併設され、そこでは子どもから大人までたくさんの人達が元気に汗を流しています。</p>	<p>三船十段記念館 0194-53-2210</p>

<p>道の駅くじ やませ土風館</p> 	<p>久慈市の中心市街地活性化の拠点施設で、物産館「土の館」と観光交流センター「風の館」の複合施設。久慈まつりで実際に使用する山車の展示、郷土資料展示のほか、地元食材を生かしたメニューを提供するレストラン、地元物産品を提供する物産館、昭和30年代の生活様式を再現したレトロ館など大人から子どもまで楽しめる施設となっています。</p>	<p>観光交流センター「風の館」 0194-66-9200</p> <p>物産館等「土の館」 0194-52-2289</p>
<p>久慈市情報交流センターYOMUNOSU</p> 	<p>図書館と観光施設が一体となった久慈の新しい観光スポットです。1階には、久慈の観光情報が集約された観光案内所を設置している他、あまちゃんにちなんだ展示スペースやカフェコーナーも併設しています。2階・3階は、図書館となり、また屋上や展望室からは市内の街並みや三陸鉄道の駅舎や線路が眺めることができます。</p>	<p>駅前観光交流センター 0194-52-7777</p> <p>久慈市立図書館 0194-53-4605</p>
<p>久慈地下水族科学館もぐらんぴあ</p> 	<p>東日本大震災で全壊した、もぐらんぴあが平成28年から営業再開、従来の機能に産直施設や防災学習展示室を追加。水族館内には海女の素潜りや南部ダイバーの実演を行う久慈の海水槽、震災を生き延びた「かめ吉」が泳ぐトンネル水槽等があり、家族で楽しめる施設となっています。さかなクンが育てたお魚たちが展示されているコーナーも見どころです。</p>	<p>久慈地下水族科学館 もぐらんぴあ 0194-75-3551</p>
<p>自然体験</p> 	<p>自然に恵まれた久慈ならではの気候や地形を生かしたシャワークライミングをはじめ、ロープ・ハーネスを使って楽しむラインクライミング（木登り）は子供たちに大人気です。「気候療法」を取り入れた“久慈セラピー”では平庭の白樺美林ウォークや侍浜タラソテラピーウォークなどにより、心身ともにリラックス効果が得られます。幅広い年代の方におすすめとなっています。</p>	<p>(一社)久慈市ふるさと 体験学習協会 0194-75-3005</p>